

まだまだあります！
三木市独自の子育て応援

0～2歳児保育料半額 三木市独自策

国の幼児教育・保育無償化の対象にならない0～2歳児の利用者負担額の50%を軽減します。

問 (市)教育・保育課 入所・給付係

3～5歳児副食費補助 三木市独自策

保育所などで提供される給食のうち、3～5歳児の副食費(おかず・おやつ代)を月額4,500円(1号認定は4,200円)まで補助します。

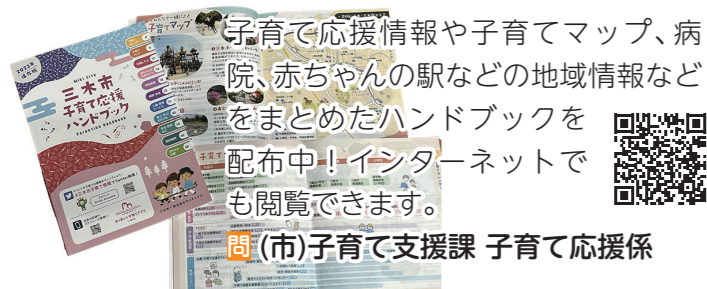
問 (市)教育・保育課 入所・給付係

**中学生まで医療費無償
+高校生まで入院医療費無償** 三木市独自策

0歳から中学校3年生までの方が、医療機関や薬局などを受診した際に支払う医療費の自己負担分(保険診療)を全額助成します。さらに、高校生が入院した場合は、入院医療費の自己負担分(保険診療)を全額助成します。

問 (市)医療保険課 福祉医療係

子育て応援ハンドブック



子育て応援情報や子育てマップ、病院、赤ちゃんの駅などの地域情報などをまとめたハンドブックを配布中！インターネットでも閲覧できます。

問 (市)子育て支援課 子育て応援係



慣れない土地で
友達をつくるなら

BP1プログラム参加者
(左) 野村 亜樹さん
(右) 瀬戸 燈台さん



身近に頼れる人が
いなかったら

一時預かり保育利用者
乙田 智子さん



子どもが活発に
動き出したら

子育てキャラバン参加者
竹村 美佳さん

**コロナ禍移住で不安満載の中
相談し合える友達ができ**

瀬戸さん 夫の転勤で三木市に引っ越してきました。コロナ禍での移住で、人間関係を広げることが困難だった中、BP1(親子の絆づくり)プログラムに参加したことで、たくさんの友達ことができました。
野村さん 夫の地元だったことと生活環境の良さに惹かれて家族で三木市に移住してきました。家で子どもと2人きりで居ることが多かったのですが、BP1プログラムの参加をとおして、**子育ての情報交換や相談ができる友達がたくさんできました。このまちに住んでみた感想は？**

瀬戸さん 生活利便性が気になっていましたが、**住んでみると徒歩圏内に商業施設などが集まっているのでとても生活しやすいです。**市内に出産ができる病院があればより安心できると思いました。
野村さん 緑が多く、公園もたくさんあるので、安心して子育てができる環境だと思います。

**初めて利用した日に見上げた
空の青さに衝撃**

夫婦両方の実家が県外にあり、子どもと1日中一緒に過ごす日が多かったことから、月に2～3回、一時預かりを利用して、リラックスしながら買い物やご飯の準備、普段できないところの掃除などを行っています。



初めて子どもを預けて、**教育センターの外に出たときは空があまりにも青いことに気づきました。それだけ子どものことだけに没頭していたんだと思います。**

用事を終えて迎えに行くと、嬉しそうな顔で近づいてくれる子どもが改めてかわいく見えます。**一時預かりの先生からは時間内にあったことを教えてください、育児の相談もできるのでとても頼もしく思っています。**

**子どもの出来ることが増える
きっかけを作れた**

同世代のお友達との交流や家ではなかなか出来ない遊びをさせてあげたいと思い、子育てキャラバンに参加しています。
大きな氷や寒天などを使った感覚遊びなど、**個人では考えつかないような体験ができる**とともに、保健師や栄養士などの専門職も参加されているため、開催情報を確認して参加するようにしています。

また、以前はハサミなどの道具を子どもに触らせることが怖いと思っていたのですが、子育てキャラバンでは遊びの中で道具の正しい使い方なども教えてくれるので、**ここの遊びを通して息子のできることがたくさん増えた**と感じています。



一緒に育っていきましょー！
核家族化や地域のつながりの希薄化が進むなど、子育て世帯を支える力が以前よりも弱くなっている現代。それに反して根拠のない情報はあふれ、困惑するお母さん・お父さんも少なくありません。
三木市には出産前から利用できるサービスや交流の場があるほか、市民が主催するサークルやサロンも活発で、子育てを応援している人がたくさんいます。
妊娠・出産・子育てについて、心配事があれば抱え込まず、気軽に相談してください。皆で子どもたちを育てていきましょう。

一時預かり保育

ママ・パパがリフレッシュできるよう、生後6か月から就学前までの乳幼児を対象に一時預かり保育を行っています。

- ▶日時 ・児童センター 火曜 午後1時～4時
木・金曜 午前9時～正午
- ・吉川児童館 水曜 午後1時～4時

▶利用料金 1,000円/回

問 (市)子育て支援課 子育て応援係

子育てキャラバン

児童館スタッフが保育士や保健師・栄養士・作業療法士・臨床心理士などの専門職とともに、地域の公民館に出向いて、遊びと相談の場所を作っています。

楽しい企画を用意して待っていますので、ぜひ遊びに来てください！

問 (市)子育て支援課 子育て応援係

9月の開催予定などは30ページに掲載！